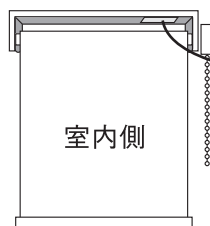


メンテナンスシール

- お買い上げの製品には、セットバー内側に製品情報を記載したメンテナンスシールを貼付しております。製品に関するお問合せや修理等の際にこのメンテナンスシールをご確認ください。



- 生産日(年/月/日)が記載されています。

生産日:****/**/**** 工場:DS

品名:KP101 チェント®ライフ®

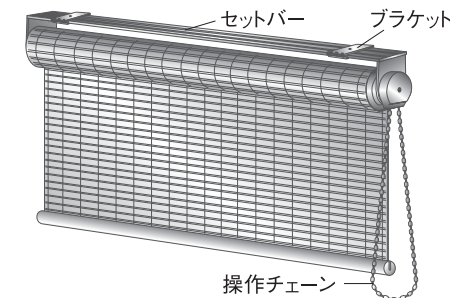
W 1800×H 2000 No:*****

- 生地品番、製品仕様、製品サイズ、Noが記載されています。

KP101 チェント®ライフ® W 1800×H 2000
生地品番 製品仕様 製品巾 製品高 (単位 mm)

取扱説明書

経木すだれ R型ロールスクリーンタイプ(チェーン式)



＜お客様へ＞

このたびは、弊社製品をお買い上げいただきありがとうございます。
正しく安全にご使用いただくためによくお読みいただき、大切に保管してください。

＜販売店様・施工業者様へのお願い＞

本書は、お客様が本製品を適切にご使用いただくための説明・注意事項が記載されております。
必ずお客様にお渡しください。

取付けの前に

- コードクリップは、操作チェーンが身体に巻きつかないよう危険回避の

- 1 付属部品の確認をして下さい。 補助部品です。全ての使用下で安全を保証するものではありません。

部 品 名	ブラケット	木ネジ	コードクリップ
製 品 巾 (mm)			
500～1195	2個	4本	1個
1200～2195	3個	6本	
2200～2700	4個	8本	

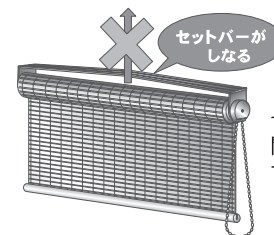
- 2 ブラケット取付け時に必要な道具を用意して下さい。(⊕ドライバー、キリ等)

操作方法

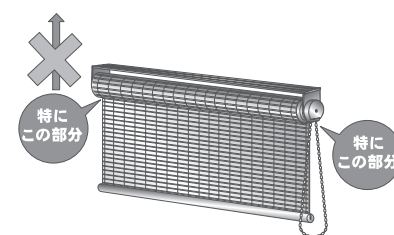
- スクリーンを降ろす場合：手前(室内側)の操作チェーンを引いて下さい。
 - スクリーンを上げる場合：奥側(室外側)の操作チェーンを引いて下さい。
- ※通常スクリーンは製品高さ(樹脂シートが見えない状態)以上に降ろさないで下さい。
※万が一巻きズレが起きたら、一旦スクリーンを全て引き出しゆっくりと巻き上げながら端が揃う様に生地を横方向に押し引きし巻き上げて数回通常に昇降して下さい。

取扱い時のご注意

- 1 製品取付け時、本体のセットバー(アルミ板)中央部を持ち上げないで下さい。
- 2 製品取付け時、本体片方だけを持ち上げたりしないで下さい。



セットバーがしなる
セットバーがしなりサイドホルダーが開き生地ロール部分が外れて使用できなくなります。



取付方法

- 1 製品を取付けたい窓枠等にあわせて、ブラケットの取付け位置を決めて下さい。
※ブラケットは、セットバー両端から5cm以内の所へ、3個以上の場合はその間に一直線に等間隔で取付けて下さい。
※取付け場所は付属の木ネジがしっかりと固定出来る平らな木部に取付けて下さい。

- 2 1で決めた取付け位置にキリ等で下穴をあけて下さい。(木ネジでとめる時の木割れ防止の為)

- 3 2の下穴にあわせてブラケットを取付けて下さい。(天井付け: 図1 正面付け: 図2)

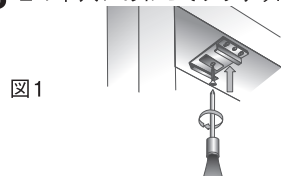


図1

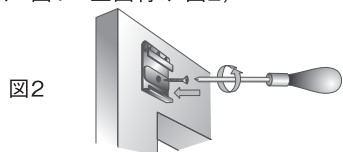


図2

- 4 天井付けの場合: 本体をブラケットの奥側からはめ込み前部プレートを引き本体をブラケットに押し付け、プレートを押し戻して仮固定して下さい。(図3)

正面付けの場合: 本体をブラケットの下側からはめ込み上部プレートを上げ本体をブラケットに押し付け、プレートを降ろして仮固定して下さい。(図4)

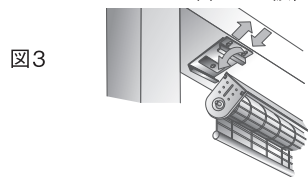


図3

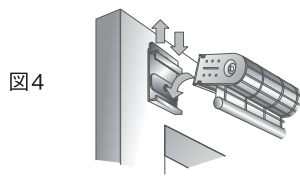


図4

- 5 ブラケット両サイドのネジで本体を固定、最後に必ず木ネジで固定して下さい。(天井付け: 図5 正面付け: 図6)

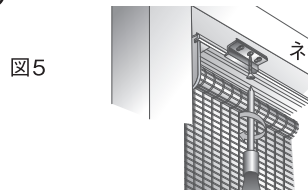


図5

ネジ穴を合わせてとめる

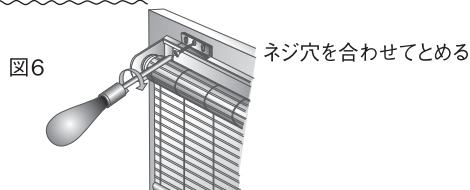


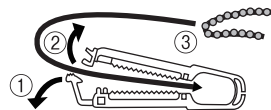
図6

ネジ穴を合わせてとめる

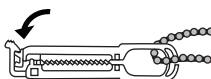
- ⚠ 全てのブラケットに対しセットバーが確実に固定されている事をご確認下さい。
正しく固定されていないと製品が落下する等思わぬ事故を招く恐れがあります。

コードクリップ取付方法

- 1 コードクリップ先端のレバーを広げ、ロックを解除。
コードクリップ本体を開き操作チェーンを通して下さい。
コードクリップは無理に広げないで下さい。破損の原因となります。

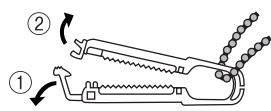


- 2 コードクリップ先端を閉じて必ずロックをかけて下さい。
(コードクリップ落下・紛失防止の為)



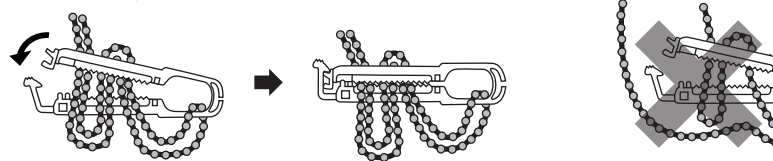
コードクリップ使用方法

- 1 コードクリップ先端のレバーを広げ、ロックを解除。
コードクリップ本体を開いて下さい。



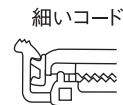
続く

- 2 コードクリップに操作チェーンを通し、コードクリップ先端を閉じてロックをかけて下さい。
※操作チェーンの長さに合わせて折り返し、必ずロックして下さい。



※操作チェーンは必ず2本以上で、一列に並ぶ形でとめて下さい。1本や、重なった状態でとめますとズレ落ちる場合があります。

※コードクリップは2段式になっており、太さに合わせてとめる方でロックして下さい。



細いコード



太いコード

- ⚠ 取付・操作時、コードクリップの間に、指やスクリーンなどを挟まない様にご注意下さい。

- ⚠ コードクリップには操作チェーン以外のものを掛けないで下さい。

- ⚠ このコードクリップは、お様が操作チェーンを首や身体に巻きつけて、思わぬ事故を招くことを防止する為の補助部品です。すべての使用下において安全を保障するものではありません。
コードクリップを操作チェーンに取付けお子様の手が届かない位置で操作チェーンを束ねてとめてください。

お手入れ方法

- ホコリはカビ発生の一因となる可能性があります。
日常のお手入れはハンドモップやブラシ等でホコリをこまめに取払って下さい。
- 保管される場合はブラシ等でホコリを落とし、陰干し後、新聞紙等で包んで乾燥している所に保管して下さい。

ご注意

- ⚠ 警告 子供は思わぬ行動を取ります。大人の常識は通用しません。子供をコードやチェーンで遊ばせないように注意して下さい。
- ⚠ 警告 コードやチェーンが身体に巻きついたり、引っ掛かるような事をしないで下さい。事故の恐れがあります。
- ⚠ 警告 小さなお子様がいらっしゃるご家庭では、ブラインドやスクリーンのコードやチェーン類の近くにソファやベッドを置かないで下さい。ソファやベッドに上がれば手が届き、事故の恐れがあります。

- ⚠ 操作チェーンを激しく引いたり、スクリーンにぶら下がると落下や破損の原因になります。
- ⚠ スクリーンを降ろしている時や昇降時に生地を横方向に押ししたりしないで下さい。巻きズレの恐れがあります。
- ⚠ 天然素材の為、火を近づけないで下さい。また高温多湿、水に濡れる様な所では本体にカビ、変形、故障発生の可能性がありますので設置しないで下さい。
- ⚠ スクリーン昇降の範囲内に障害物などを置かないで下さい。破損や動作不良、巻きズレ等の恐れがあります。
- ⚠ 加湿器は製品から離してご使用ください。製品近くで加湿器を使用しますと、水道水のミネラル成分等が白い粉となり、製品に付着して動作不良等の原因となる場合があります。

- 木部以外への取付けはできません。
- 自然素材の商品の為、湿度・太陽熱その他の影響で多少サイズに長い短いが生じる事がありますが御了承下さい。
- 室内用の為、屋外では使用できません。
- 全品手作りの為、ねじれ等が生じます。
- 天然素材の為、色合いのムラ、及びヒゴの不均等はご理解ください。

※予告なく仕様変更する場合がございます。ご了承下さい。